

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月21日

計画の名称	安全・安心な暮らしのできる山口市の実現（防災・安全）重点計画														
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	山口市														
計画の目標	下水道整備を行い、水害に強い都市をつくり、安全・安心な暮らしのできるまちの実現を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		980	A	980	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	水害に強い都市づくりのため、新川排水区の都市浸水対策達成率を59.6%（R7当初）から60.3%（R11末）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率 = 5年確率以上の浸水対策整備済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき新川排水区の面積（ha）	596%	%	603%
2	ストックマネジメント計画に基づき、雨水排水ポンプ場施設の改築達成率を0.0%（R7当初）から100%（R11末）に増加させる。			
	整備計画期間内におけるストックマネジメント計画に基づく雨水排水ポンプ場施設の改築達成率 = スtockマネジメント計画に基づく対策完了済み施設数 / 整備計画期間内のストックマネジメント計画に基づく対策すべき施設数	0%	%	100%
3	耐水化計画に基づき、処理場及びポンプ場の耐水化整備率を0.0%（R7当初）から30%（R11末）に増加させる。			
	耐水化計画に基づく対策実施率 = 耐水化計画に基づく対策完了済み施設数 / 耐水化計画に基づく対策すべき施設数	0%	%	30%
4	雨水管理総合計画の策定率を0.0%（R7当初）から100%（R11末）に増加させる。			
	雨水管理総合計画策定率 = 策定済み件数 / 策定すべき件数	0%	%	100%

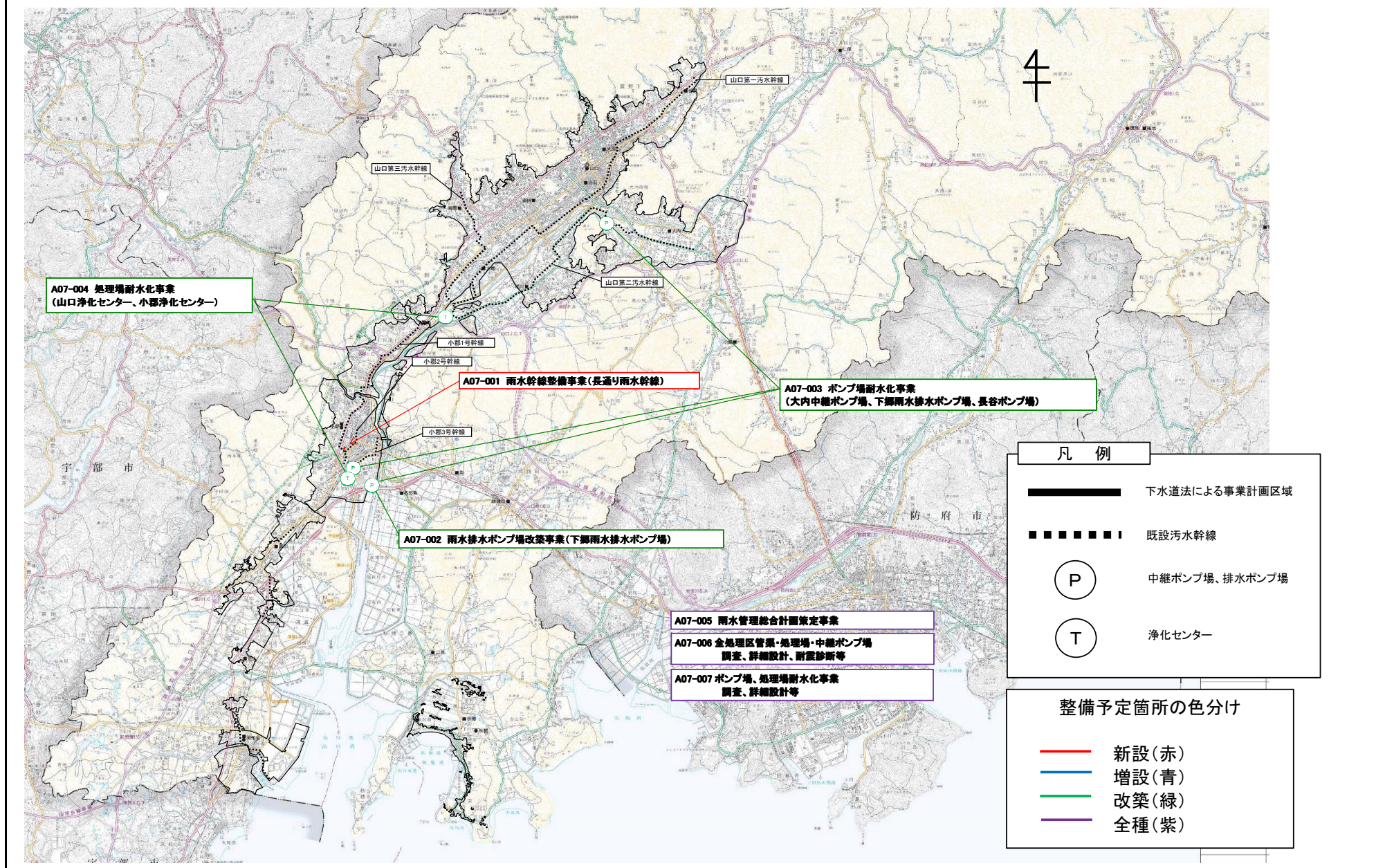
備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
山口市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業(A07-002,A07-003,A07-004,A07-007)												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	山口市	直接	山口市	管渠（ 雨水）	新設	雨水幹線整備事業（長通 り雨水幹線）	L=168m	山口市	■	■	■	■	■	295		-
	A07-002	下水道	一般	山口市	直接	山口市	ポンプ 場	改築	雨水排水ポンプ場改築事 業（下郷雨水排水ポンプ 場）	電気設備ほか	山口市			■	■	■	202		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	山口市	直接	山口市	ポンプ 場	-	ポンプ場耐水化事業（大 内中継ポンプ場、下郷雨 水排水ポンプ場、長谷ポ ンプ場）	耐水化工事ほか	山口市	■	■	■	■	■	125		策定済
		耐水化計画																	
	A07-004	下水道	一般	山口市	直接	山口市	終末処 理場	-	処理場耐水化事業（山口 浄化センター、小郡浄化 センター）	耐水化工事ほか	山口市			■	■	■	92		策定済
		耐水化計画																	
A07-005	下水道	一般	山口市	直接	山口市	-	-	雨水管理総合計画策定事 業	計画策定ほか	山口市	■	■				150		-	
	内水浸水リスクマネジメント																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-006	下水道	一般	山口市	直接	山口市	-	-	全処理区管渠、ポンプ場 、処理場	調査、詳細設計、耐震診断等	山口市	■	■	■	■	■	55		-	
	A07-007	下水道	一般	山口市	直接	山口市	-	-	ポンプ場、処理場耐水化 事業	調査、詳細設計等	山口市	■	■	■	■	■	61		策定済	
		耐水化計画																		
												小計						980		
												合計						980		

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	安全・安心な暮らしのできる山口市の実現(防災・安全)重点計画		
計画の期間	令和7年度～令和11年度 (5年間)	交付対象	山口市



事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心な暮らしのできる山口市の実現（防災・安全）重点計画

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I．目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I．目標の妥当性 関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II．計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III．計画の実現可能性 全体事業費・要素事業費の額が適切である。	○
III．計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	○